

横浜訓盲学院だより

第7号（平成18年7月号）

〒231-0847 横浜市中区竹之丸181

事務部 TEL 045(641)2626 FAX045(641)2627

普通部 TEL, FAX 045(662)1710

Email:kunmou-fu@nifty.com

理療科 TEL, FAX 045(662)1833

Email:kunmou-ri@nifty.com

URL:http://homepage3.nifty.com/kunmou/

平成18年6月20日発行

学院長 北村光之

学院長に就任しました。

きたむらみつゆき

学院長 北村光之

4月から学院長になりました北村光之と申します。よろしくお願いいたします。

私は横須賀から片道一時間半の通勤をしていますが、本校に勤務して30年経ちました。この間には、校舎の建て替えなどもあり、学校も大きく変わりましたし、学校周辺の景観もだいぶ変わりました。でも、時代が変わり建物などが変化しても、学校敷地内や柏葉公園の豊かな木々の緑は変わることなく存在しています。私は大変貴重な存在だと思っています。朝、通勤の際に時々柏葉公園の中を歩いてきたりしますが、季節ごとに変化していく木々の自然の営みを見るにつけ、癒しと力を与えられる様な気がしています。

本校がこの竹之丸の地につくられて93年になります。「横浜訓盲院」として知られていますが、実は「横浜訓盲院」は社会

福祉法人の盲児施設の名前で、盲学校は「横浜訓盲学院」という名前であることを地元でもご存じない方が多いようです。

全国で70校の盲学校がありますが、そのうち68校は公立の盲学校です。埼玉県の熊谷にある盲学校と本校のみ私立でありまして、全国でも大変貴重な存在となっています。今後とも本校の活動にご理解とご協力の程よろしくお願いいたします。



★7月の聖句★

「人はパンだけで生きるものではない。
神の口から出る一つ一つのことばで
生きる。」

（マタイによる福音書 4章4節）

人は食べ物だけで生きることはできません。人間をお造りになった神の言葉をたくさん食べて（覚えて）いくときに力が出るのです。神のみことばを食べて、実行する人になりたいですね。

学 院 の 紹 介

柏葉公園のそばを歩いていると、ときどき子どもたちの大きな声が聞こえてきたり、白杖を持った人に出会いませんか。そこに普通部と理療科の校舎があります。小さな校舎ですが、他の学校ではあまり見られないユニークなことから紹介します。

普通部 (ふつうぶ)

通常は、学年クラスごとに担任がいて、日々の教育活動が行われています。しかし本校では、幼稚部から高等部普通科までを3つの大きなグループ(母集団)に分け、そこに複数の教員を配置して指導を行っています。グループに属する児童生徒はいつも一緒にいるわけではなく、日課の中でその児童生徒に応じて小集団に分かれるなどして学習を進めています。

◎ボランティア募集

普通部では、食事後の後片づけをして下さるボランティアを募集しています。

内容： 食器洗い、掃除など

時間： 月～金 12:30～14:00

(週1回でもかまいません)

問い合わせ：電話 045-662-1710

担当 長嶋 または 塚原まで



理療科 (りりょうか)

あんま師やはり師などになるための職業教育を行っています。ここで学んでいる生徒は、社会でバリバリ仕事をしていたが、目の疾患のために、第二の人生に挑戦している人が大半です。

ですから年齢も高く、生徒と言うよりは社会人という雰囲気ですが、国家資格取得のため、意欲は高く毎日勉学に励んでいます。

学校開放 (がっこうかいほう)

もっともっと、地域の方々に訓盲学院や視覚障害について知ってもらいたいと思っています。どうぞご参加ください。

第1回：6/24 (土)

「健康講座」「ハーブ植え」

第2回：7/15 (土) 7/29 (土)

「親子陶芸教室」

第3回：9/16 (土)

「移動動物園」

第4回：10/28 (土)

「音楽会ハンドベル」

第5回：1/27 (土)

「お餅つき」

運動会



今年は、楽しみにしていた運動会が雨のため延期になり、6月2日（金）に元気に行われました。開講記念日でしたが平日のため、保護者の方々、来賓の方々は少なかったですが、それにも負けないファイトでもりあがりました。毎年かわいい衣装が楽しみな幼小の演技、それぞれの技を披露した小中のサーキット、生徒と先生が同じ赤の衣装で燃えた高等部、そして、そして今年も理療科のアームレスリングは白熱しました。最後には昨年の王者が出てきて・・・やっぱり強かった。

今年も鉄線走、普通部の子供たちの紅白応援合戦、全員参加のフォークダンス、・・・思い出がいっぱいできました。楽しい運動会、来年もみなさん是非見に来てくださいね。



ご寄付のお礼

4月～6月にかけて、下記の方々よりご寄付がありました。ここにご報告させていただきますとともに心よりお礼申し上げます。

- ・ 横浜上原教会 様
- ・ フェリス女学院大学奨学会 様
- ・ 菱の実特殊教育助成基金 様
- ・ 矢野 豊 様

視覚障害ミニ知識

「点字ブロック」

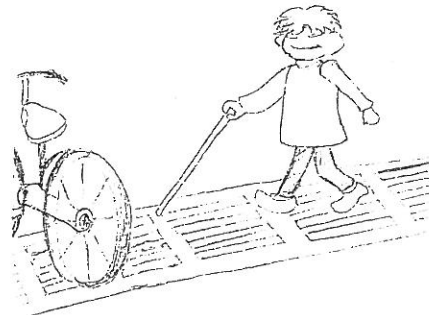
駅や公共施設、横断歩道など、いまや社会の中で当たり前になってきた点字ブロック。よく見ると点状のデコボコが集まったものと、数本の線状のタイプとがあります。

実は、線状のものは、「このまま行けば安全ですよ」と行き先を示しており、点状のものは「分岐点や階段、横断歩道などがありますよ」というように注意を促しています。

点字ブロックの上に止めてある自転車。立ち話をしている人たち。ちょっとした気遣いが安心につながるんですけど・・・ね。

黄色いものが標準ですが、場所によっては地面の色や模様と合わせてあり、気づきにくいこともあるようです。

見えにくい人（ロービジョン）にとっては、あの黄色がとても頼りになる強い見方なのです。



18年度 前期の主な行事予定

- 4月 7日(金) 入学式・前期始業式
4月～5月 春のグループ遠足(普通部)
6月 2日(土) 運動会
6月24日(土) 学校開放「健康講座・ハーブ植え」
7月 5日～ 7日 理療科(本科)修学旅行
7月11日～14日 理療科臨時休校
7月11日～13日 高等部(普)修学旅行
7月15日(土) 学校開放「親子陶芸教室」
7月24日(月) (普通部)夏休み開始
7月28日(金) (理療科)夏休み開始
8月28日(月) 授業開始
9月16日(土) 学校開放「移動動物園」
9月22日(金) 秋の全体遠足(普通部)
9月26日(月) 創立記念日
10月 6日(金) 前期終業式
10月10日～11日 秋休み
10月12日(木) 後期始業式

臨床実習のご案内

横浜訓盲学院では授業の一環として、あんま・マッサージ・指圧、はり灸の臨床(治療)を行っております。是非ご利用下さい。

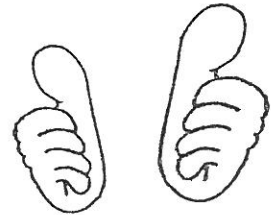
~~~~~  
あんま・マッサージ・指圧  
…………… 月・火・木曜日  
はり灸 …………… 水・金曜日  
料金： 一律 1000円  
時間： 9:45～12:00

- ★ご予約はお電話で！  
当日の朝 8:45～9:10 (先着順)  
電話 090-9009-5882  
★お問い合わせは理療科まで  
電話 045-662-1833

~~~~~

理療科ミニコラム

思うツボ



先日、親しくした友人の治療院を訪問した。

久しぶりの再会であったが、行って驚いたのは何とも粗末な治療院であったこと。プレハブ様の建物に手書きの表札、部屋には木製ベッドが2台と年代物の机とテレビ。こんな佇まいだがこの治療院、実に繁盛しているらしい。

夜8時、最後の患者さんの治療を終え、我々はとある高級レストランへと入った。そこは何とも立派な建物で、さぞかし高そうな、それだけに美味しいことであろう。と、期待が膨らんだ。久しぶりの再会に、お酒を飲み交わしながら話が弾んだ。しかし、食事がすすむうち料理にもう一工夫欲しい気持ちにお互い駆られた。そして、支払いを終え店を出るときに「物足りない」と感じてしまったのだった。

帰路、ほろ酔いの電車内で、自分は教育に関わり「果たしてどれだけできているのだろうか。」と自問した。教員としての専門性、社会性の習得とその伝え方……。勿論、何事も一朝一夕には行かないであろう。が、少なくとも「教育のツボ」だけは外さぬよう生徒の前では居たい、そう思う一日であった。